

部活の継続について

一つ目の理由は、クラブチームの方が実力があるからです。私自身も、クラブチームの強さを知っています。

大会ではいつも上位にいたことをとても覚えています。

中込中学校 三年 渡邊 莉央

みなさんは部活に所属していますか？近来部活から地域活動に変える地域移行が考えられています。

私は、部活は無くなつてほしくありません。

なので、部活動継続について提案します。

まず、部活のいい所はたくさんあります。

チームのみんなで同じ目標に向かって練習することで絆が深められます。

チームで話が割れてしまつた時は自分の思う「」とをみんなに伝える「」とでチームに生かせるようプレーができるようになりました。

なにより部活動で体力、共に気持ちの面が一番きたえられたと実感しています。

部活では、中学校対抗で大会がたくさんありますが、地域活動になると中学校として戦うこと」が無くなつてしまつます。

「どうして」のような地域への移行が考えられているのでしょうか？

その一つとして部活をする人が減つているからだと考えます。

部活に所属していない人は、クラブチームなどに通つて「」です。

なぜ部活ではなくクラブチームに所属するか考えたと「」、「」の理由が浮かびました。

一つ目は、中学校に入る前からチームに入つていて続けていきたいと思う生徒がいるからです。

地域活動では先生ではなく地域のコーチが教えてくれるようになります。

部活動の地域移行には先生への負担も関係していると考えます。

平日は学校での仕事にプラス放課後の部活動、そして土日は練習試合や大会と休みがないように感じます。

なぜ先生への負担が大きいと思いますか？私は先生だけで責任を背負い、指導しなくてはならない状況だからだと思います。

外部コーチなどの指導者を入れて負担を無くしたり、生徒だけでできる」ことを増やしたらい」と考えました。

部活に参加する生徒の減少、先生への負担、「」の点から部活の地域移行が考えられていると思います。

「」で私が提案する」とは、部活の楽しさを知つても「」と、先生の負担を減らすことです。

「」の一つを具体的に説明します。

部活の楽しさを知つても「」にはたくさんの方があります。例えば新一年生への部活動体験のリニューアルはどうでしょうか。

実際、私は部活動体験期間が、もう少し長ければ全ての部活を体験したいと思つてしました。

だから部活動体験期間を長くしたり、仮入部などの制度を増やしたりすれば部活動への興味が、もつとひき出せると思います。

もう一つの負担をなくすには、書いたように外部コーチをつける」と、生徒だけでできる」とを増やすなどがいいと思います。

特に生徒だけでできる」とを増やすは、とても大切だと考えました。部長やキャプテンを中心にして、自分たちに必要な練習を考え、進められていたら、より団結できる」とにもつながると思うからです。

部活は人生において間違ひなくかけがえのない思い出になります。

私も毎日みんなと汗を流して練習した日々を忘れられません。

これから中学生になる子達にも部活の楽しさ、うれしさ、色々な思いを経験してほしいと思っています。

もちろん部活動には大変な面や辛い」ともたくさんあります。

でもその辛さをチームのみんなでのりこえた時の充実感や達成感は何にも変える」とのできない特別なものです。

そんな青春の一部である部活を今後も残していくませんか?私は部活を「これからもずっと継続させていきたいです。